

上海道札
成底初方字
八田三郎

友親

花



大阪市西區南堀江通壹丁目

鋼商 ~~會~~ 勝本忠兵衛商店

電話番號

西區一七六二番

發電客號

(カツ) 又ハ(カ)

振替口座

大阪四五〇五八番

取引銀行

株式加島銀行南支店

大正四年

三月十九日

梅屋梅屋の便を乞
御願ひ申上、勢
大石は所申之相入様
式のみよりし合
澤様、下取り御
牙一御拂上る事也
七月廿日
老の道一可成様梅
活字の御取仕者
七月廿日、以上を
一御拂上(七月廿日) 宛
了收法律と二箇
と御願ひ、期之物
五月廿日、御取
御願ひ申上

了法結之三因

と何れも斯之徳を

有ん天の帝位撰事

若く成之可くも

成申る可くも

想也や重き事也

平方道徳の為め

成にせらるしと

たに斯く都々

く之を成しや

肩の帝位を

たに心地を

成す可くも

カンニヤリ

...

たゞ心通し運ぶの
意第一の事し
カニヤリと云ふは
此等感念の意
第一の事なり此の
骨と骨をたゞ人の
方と此の中山女
見之又此の都令
是の事なり此の
子流女流の事
隆久の事なり此
此の事なり此の
居る事なり中山
見の隆久の事なり

山崎十右衛門 國難の救済

居るに成り中山女史

見の隆もたぬ大朝

一平信上久美と絶好

と云ふかたき力有池の

二乃法と増助の証

と云

是れお司か各彰彦

平竹源俊と定規の印

大石光瑞

の虫名各百株の持

にあらと持かけらる

言ふと下は持護め

此之を最と為す女

外にを秘家と云

古

道はまはるしき

湯村のふし

昔はあはれ

いふふふ

あふふふ

申す

あふふ

あふふ

あふふ